

モーツァルト・サロン会報 NO.77

第 77 回 モーツァルト・サロン コンサートシリーズ
「山口友由実ピアノリサイタル」特集
2022 年 7 月 17 日号



シューベルト：楽興の時

ご挨拶

雨が止んで久々に太陽が出た 7 月 17 日（日）14：00 から当サロンでは「山口友由実ピアノリサイタル」が開かれました。このコンサートでは山口さんがまるで進行役の様に細かく、温かくお話されましたので、それを中心にお伝えします。

「皆様今日は。コロナになって中々帰れなくなって、2 年 7 カ月振りに日本に帰って来ています。沢山の方に集まって頂いて、マスクをしていても知っている顔が優しく見えて嬉しく思っています。また、コロナ禍でオンラインの演奏活動をしていましたが、それをきっかけに知り合った方も、今日は沢山いらして下さって、そのような出会いがあったことに感謝しています。今演奏させて頂いたのは、モーツァルトの田園舞曲、という曲でした。あまり知られていないこの曲に出会ったきっかけは、モーツァルトがこの曲を献呈したチェルニン伯爵の末裔が私の生徒さんだったことです。今でもモーツァルトの足跡に接することができるのがオーストリアに住んでいるメリットかなと思います」。

「続きまして、ロンド イ短調 K.511 ですが、モーツァルトには珍しく短調の曲ですが、大事な父・レオポルドが亡くなった年に書いている憂いのある曲です。私の活動としては、大学で色々な楽器の伴奏をしていて、それをコレペティートルと言います。毎週生徒が持ってくる新しい曲を、その場で作り上げて行きますが、今日は自分の音楽に向き合う大切な時間です。今回選んだプログラムは、私が単純に弾きたいなと思った曲ですが、内面的な曲が多くてシーンとしてしまうかもしれませんが、こういうサロンで生の音でこういう曲を弾けるのは幸せだなと思いますし、モーツァルトの時代もきっとこういう感じだったのではないかなと思っています」。

「続きまして、ショパンを演奏したいと思います。私が小学校 3 年生の時に先生から「ショパンはどう？、と言われて初めて弾いた時は何だかいきなりステップアップができた気がしました。その時から憧れの存在でした。偶々私の好きなショパンは作品番号が近くて、（曲調が）似ているような気がしています。この 2 曲（ノクターン op.62-1 と幻想ポロネーズ op.61）は幻想的で内面的であります。幻想ポロネーズは華やかにドラマチックに展開して行きます」。そして、第 1 部は華やかに幕を閉じました。

「後半はちょっと元気にシューベルトのギャロップから始まりました。このリズムがちょっと土臭いオーストリアの感じが出ています。私は今ウィーンとグラーツの二つの町を拠点にして過ごしています。グラーツは落ち着いていて自然が沢山あって食べ物美味しく、観光客の方がそんなにいないので静かで、住むにはいいと思います。シューベルトは亡くなる 1 年前にグラーツに休暇で旅をしていて、グラーツと名の付く曲を 3 曲書いています。この曲はグラーツで今でも愛されていて、オペラシーズンになるとオーケストラが子供たちの前で演奏しています。（シューベルトのことは）留学する前はどちらかというと好きじゃない作曲家でした。何故なら繰り返し沢山あるし同じことばかりで、魅力を感じられなかったのです。でもウィーンで流れる空気感とか時間の流れ、色とか香りとかを感じて 10 年近く過ごすことで、シューベルトが身近に心に寄り添うようになって来ました。この後に弾く楽興の時はとても傑作でひょっとこの私が弾いていいのかなという気持ちもありますけども、皆さんの前で初めて演奏させて頂くことを嬉しく思いますし、年を重ねてずっと弾いて行きたいと思う 1 曲です。シューベルトの心の中にはファンタジーが沢山あって、色んなところをいい意味でさまよいながら自分の音楽、人生を見つめて行った人なんじゃないかなと思っています、その感じがこの楽曲の 6 曲を経て、すごく良く出ているような気がします。全部通すと 30 分弱あるんですけど、その時間の流れを皆さんと一緒に過ごしたいと思います」。

そして、「シューベルト：楽興の時 D.780」の奥深い世界へとお客様を誘いました。この日のお客様はずっと友由実さんの奏でる優しい音楽の息遣いと共にあり、ピアノニッシモ、休符の美しさも共に分かち合っていて、こんなにも奏者とお客様のコミュニケーションが取れるコンサートに参加できたことはこの上ない喜びとなったことでしょう。

万雷の拍手に答えて、アンコールは「ショパン：告別のワルツと雨だれの前奏曲」の 2 曲。続いて 3 曲目の説明がありました。「最後に急遽昨日浮かんだ曲「モーツァルトのグラスハーモニカのためのアダージョ」を弾きます。この曲はアンコールのために書かれたそうなのでびっくりです。初めてここで弾かせて頂いたのはちょうど 10 年前の 7 月 22 日でしたが、こうやって 10 年後にまた弾けていることに、喜びと感謝の気持ちでおります。また、皆様とお目にかかれるのを楽しみにしています」。

山口さんは 10 月から母校でもある「ウィーン国立音楽大学」にコレペティートルに終身雇用で就任されるそうです。

益々のご活躍をお祈りしております。

アンケート集計結果

ご協力ありがとうございました。

1.本日のリサイタルをどちらでお知りになりましたか。

- ☐ 山口友由実さん(SNSなども含む) 19
☐ 国際育英文化協会(ホームページ、Facebook、モーツァルト・サロン会報、スタッフなど) 4
☐ 当ビル掲示のポスター 0 ☐ 月刊ぶらあぼ 0 ☐ その他 7

2.本日のリサイタルについてのご感想をお聞かせください。

- a.チケット料金について ☐ 高い 0 ☐ やや高い 0 ☐ 適正 25 ☐ やや安い 6 ☐ 安い 2
b.モーツァルト・サロンの印象はいかがでしたか ☐ 非常に良い 9 ☐ 良い 18 ☐ 普通 7 ☐ やや悪い 0 ☐ 悪い 0
c.スタッフの対応はいかがでしたか ☐ 非常に良い 16 ☐ 良い 11 ☐ 普通 6 ☐ やや悪い 0 ☐ 悪い 0
d.プログラムの中で良かった曲をお教えてください(何曲でも可)
モーツァルト ☐ 4つの田園舞曲 K.269b 19 ☐ ロンド イ短調 K.511 22
ショパン ☐ ノクターン ロ長調 Op.62-1 17 ☐ 幻想ポロネーズ 変イ長調 Op.61 26
シューベルト ☐ グラーツのギャロップ ハ長調 D.925 17 ☐ 楽興の時 D.780 20
☐ アンコール曲 14

3.山口友由実さんへ激励のメッセージをお願いします。

- ♪ サロンコンサートとても心地よくすごせました。ピアノの響きがダイレクトで、コンサートホールとは全く別の感動がありました。4つの田園舞曲がとても良かったです！オーストリアでのご活躍を楽しみにしております。
- ♪ すてきなプログラムでした。曲間の説明も解りやすく、理解が深まりました。お気を付けてお過ごし下さいませ。
- ♪ ひさしぶりのコンサート、とても楽しめました。特にショパンの幻想ポロネーズが良かったです。また日本に帰ってきた時に、コンサートを開いて下さい！
- ♪ お久しぶりです。友由実さんのステキなえんそうを久しぶりにきけてとても満足です。これからもご活躍応援しています。仕事に戻りますのでごあいさつできないかと思いますが、又どこかでお会いできたらうれしいです。どの曲もとってもすばらしかったです。アンコールもとってもよかったです。
- ♪ コンサートがままならない時こそ、楽しんで。
- ♪ 同じショパンの曲でもひと味ちがってすてきでした。ワルツ！！ありがと♡全部良かったです。今日、特に…です。
- ♪ 第一号門下生だったなんて信じられません。夢心地で拝聴しました。お話も上手。at homeでとてもステキなコンサートでした。
- ♪ 友由実さん作曲のCD待っています。生拝見、生拝聴できまして感激です。D780は小公女気分になりました。
- ♪ 久しぶりに素晴らしい演奏と楽しいお話を聴かせていただけて嬉しかったです。グラーツという街にも興味を持ちました。素敵な街で益々ご活躍下さい！！
- ♪ さらにご活躍をいただけますよう、応援しています。久々にピアノを聴き、私もピアノを習いたくなりました。素敵な音色をありがとうございました。
- ♪ 大変お久しぶりです。また友由実さんのピアノの音色を聴くことが出来、とても嬉しく思っています。スケジュールの都合がつけば11月のオペラシティでも聴かせていただたくつもりです。これからも、益々ご活躍下さい。
- ♪ 久しぶりに美しい音色を聴く事が出来ました。これからのご活躍も楽しみにしております。
- ♪ すてきな時間を過ごすことができました。楽しく共有できました。感謝申し上げます。曲と曲の間に具体的なお話もあり良かったです。
- ♪ とても素晴らしい演奏でした！心から音楽を楽しんでられるのが良くわかりました。音楽の深みを感じました。お話もとても良かったです！



モーツァルト：4つの田園舞曲
生徒さんが楽譜を持っていました。



沢山お話したいのですが、
演奏を中心にします(?)



モーツァルト：ロンド
悲しい時に書かれる珍しい短調の曲



ショパン：ノクターン op. 62-1
私の好きな曲は作品番号が近いのです。



幻想ポロネーズ op. 61
華やかでドラマチックに展開



シューベルト：グラーツのギャロップ
このリズムに皆さん驚かれたでしょう？

- ♪ 軽快な曲からロマンチックで情熱的な曲まで、幅広い演奏で楽しませて頂きました。生はやっばり良いですね。これからより一層のご活躍を期待します。
- ♪ いつも前田朋子さんのオンラインコンサートでの伴奏されていたしゃるのを聴いていましたが、今回ソロでお弾きになられると聞き、すぐにチケットをとりました。お人柄が表れているような優しい音色に聴き入ってしまいました。今後もまたソロコンサートをききたいと思います。お体に気をつけてがんばって下さい。
- ♪ 大好きな友由実さんに久し振りに会えて、演奏を聴けて嬉しかったです。今回の選曲、全て良かったです。又、演奏を聴けるのを楽しみにしています。ウィーンの香りがする音楽、宜しくお願いします。名曲は良いですね。アンコール曲も大変良かったです。
- ♪ 日常を離れて、ウィーンで過ごしているかのようなひとときでした。全ての曲の世界に浸って聴くことができました。トークも楽しくて、来られて良かったです。ありがとうございました。
- ♪ 今後ますます期待できるすばらしいピアニストです。またぜひ演奏をききたいです。一音一音語りかけるような、心のこもったあたたかい音色にひかれました。とくに楽興の時の6曲目で涙ぐんでしまいました。
- ♪ 前回のコンサートの時よりも格段と力をつけられて円熟味を増して、これからが増々楽しみです。
- ♪ やっばり、友由実さんの音は好きです。心地良いです。キラキラと水滴のはじけるような、心躍る音色です。ひとつひとつの音が、ハッキリしているけども押し付けがましくない音の流れがとても気持ち良いのです。2020年1月19日銀座のヤマハサロンでサプライズ演奏していただいたBirthday songは私の一生の宝です。まだまだコロナや戦争や大変なことが多い世界ですが、益々の御活躍、お祈りしています。又、あまり日本で演奏される機会の無い曲を聴きたいです。友由実さんがひくと地味な曲も華やかになります。グラーツのギャロップ、特に好きです♡雨だれ、最高でした♡グラスハーモニカのためのアダージョ、とてもとてもチャミングな曲でした。
- ♪ 久しぶりのご帰国、間近で友由実さんの演奏を楽しみ、幸せでした。友由実さんが若くしてあこがれ、勉強に行き、多分想像を超えることを学び、そうするうちに音楽家としての歩みをウィーンで確かなものにされていることに何と喜んで良いかわかりません。
- ♪ 少しやせましたでしょうか。on line配信ありがたいです。オーストリアでの生活はどんなか分かりませんが、御自愛下さいませ。私はブルグミュラーの途中で止めてしまいました。習っていた中で、ベートーヴェンの“旅商人”は特別な曲でしょうか。手が大きくなり断念しました。生演奏(久々)はやっばり良い。解説付きなので曲の背景も分かるし、指の動き(ペダル?)も良く見えたので、生ならではの良さですね。残念は背後の客の寝息と時々寝言かな。常温の水も用意してあると良かった。11月の日本はツインデミック(COVID-19とインフルエンザ)になっているかもです。日本はまだ2でしょうかね....オーストリアの様子も知りたいのですが...書きちゃった～
- ♪ 久しぶりのリサイタル楽しみにしていました。一音一音にすっかり感動しました。これからもウィーン、日本と活動して下さい。
- ♪ 演奏が前よりさらに迫力があり、一音一音に意味があり、すばらしかったです。幸せな時間でした。
- ♪ 素晴らしい演奏会をありがとうございました。
- ♪ 楽興の時をまた聴きたいです。友由実の人生ドラマだね！秋はゆつくり会えるのを楽しみにしてるわね～。
- ♪ 毎度一曲一曲にまつわるエピソードをていねいに聞かせて下さり、本当に心に残ります。ずっとこのスタイルでやってほしいです。知らない曲が多いですが、友由実さんのお話をきいて演奏を聴くと全部好きな曲になります。
- ♪ モーツァルト・サロン、久々に満席でしょうか？山口友由実さんの人気がうかがえました。演奏も素晴らしかったけど、曲と曲の間での曲の解説は明快でわかりやすく、楽しくその時代の世相もわかりやすく解説されて大学の講義(座)におじゃましている様な時をもてました。また日本に帰ってこれたらモーツァルト・サロンで演奏して下さいね！！
- ♪ 友由実さんのまろやかな音が大好きです。前田朋子さん、アンサンブルフェリシアのコンサートも楽しみにしています。チャンスがあればウィーンやグラーツでのコンサートも聴きたいです。



グラーツの有名人は「シュワちゃん」と「オシム監督」です。



シューベルト：楽興の時
年を重ねて弾いて行きたい曲です。



ショパン：告別のワルツ
小学3年の時、初めて弾いたショパンです。



ショパン：雨だれの前奏曲
美しい時が流れます。



モーツァルト：グラスハーモニカのためのアダージョ
楽譜は iPad の中です。



お人柄そのものの
心温まるひとときでした。

第 78 回 モーツァルト・サロンコンサートシリーズ

永井公美子&矢島愛子 デュオリサイタル チケット発売中!

～人々を魅了し続ける魂の共演～

2022 年 9 月 25 日 (日) 14:00 より 入場料: 3,000 円

ベートーヴェン: モーツァルト《フィガロの結婚》の主題による 12 の変奏曲 WoO 40
グリーグ: ヴァイオリンソナタ 3 番 ハ短調 op.45
グリーグ: 抒情小曲集の中より「ゆりかご」「トルドハウゲンの婚礼の日」(ピアノ・ソロ)
クライスラー: 美しきロスマリン/愛の喜び/愛の悲しみ/中国の太鼓
フランク: ヴァイオリンソナタ イ長調

※下記公演は全て 14:00 開演です。

第 79 回 2022 年 11 月 6 日 (日) 佐藤卓史ピアノリサイタル 入場料: 3,000 円

第 80 回 2023 年 3 月 12 日 (日) 根津理恵子ピアノリサイタル 入場料: 3,000 円

チケットのご購入: お電話またはホームページよりご予約の上、「一般社団法人 国際育英文化協会」口座へ代金を先にお振込みください。ご入金確認後、チケットをお送りいたします。

ゆうちょ銀行 ①ゆうちょ銀行からのお振込み: 記号 10150 番号 70038231

②他の金融機関からのお振込み: 店番 018 普通預金 7003823

みずほ銀行 赤羽支店 普通預金 2093151

※ クレジットカード、コンビニ決済をご希望の方は Pass Market よりご購入いただけます。
詳しくは同封のチラシをご覧ください。

緊急事態宣言は解除となりましたが、当サロンでは引き続き、下記の内容で
新型コロナ感染症拡大防止対策をしております。どうぞご安心の上、ご来場くださいませ。

- ♪ お客様全員のマスク着用
- ♪ 会場入口での検温、およびアルコール消毒
- ♪ 人数を 8 割に制限
- ♪ 開演前、休憩中、終演後の換気
- ♪ お飲み物の提供を控えさせていただきます

♪『ピアノ三重奏による モーツァルト・サロンのクリスマス』

1,500 円 (税抜き価格)



当社団が 2016 年に柿沼唯先生に委嘱したクリスマスの三重奏曲を
是非 CD にというお声に応え、若手の錚々たる演奏家を得て
華やかでクリスマスの喜びに満ちたアルバムとして完成いたしました♪

モーツァルト: ピアノ三重奏曲 ト長調 K.564
チャイコフスキー=柿沼唯: 「くるみ割り人形」より花のワルツ (2016 年委嘱作品)
柿沼 唯: クリスマス・メドレー (2016 年委嘱作品)
演奏: 上敷領藍子 (Vl) 三井静 (Vc) 佐藤卓史 (Pf)



魚谷絵奈先生

モーツァルト・サロン ピアノ教室

指定の月・水・金曜日

現役のピアニストとしても活躍される魚谷絵奈先生と青木沙耶花先生による
ワンランク上の個人レッスン。ピアノの先生のスキルアップにも最適です。

・月額制: 10,000 円～(30 分～/年 40 回)

・1 レッスン制: 6,000 円 (60 分)



青木沙耶花先生

お問い合わせ: 一般社団法人 国際育英文化協会

〒115-0045 東京都北区赤羽1-54-5 メトロAIビル 5F

TEL: 03-5939-9535 FAX: 03-5939-9536

HP: <http://www.kokusai-ikuei.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/mozartsalon>

モーツァルト・サロン赤羽で検索して下さい。

※この会報がご不要の方は、お電話またはホームページ「お問い合わせ」よりご連絡下さい。